

が一の時に買い戻せることを求めた上で賛成する。

反対討論**並木利彦**

・株式会社サクセスリゾート越後湯沢ホテルの財務状況が7,166円。

・プロポーザル要項では国内で法人登録をしている事業所。旺旺グループの関連会社であるが、旺旺グループは外資である。トンネル会社である。

・地域振興計画を近隣町内会に説明できない。

・旺旺グループの支援確約書や岩塚製菓からの意見書は、法的な効力がない。

賛成討論**飯田正義**

新潟県の土壌検査を経て、サクセスリゾート越後湯沢ホテルによる開発計画が提案。公園、散策路、施設建設、町の課題解決に繋がる内容など地域活性化の可能性がある一方で、海外資本による土地購入への懸念もある。地域発展と安全を両立させる慎重な対応が重要であり、国家レベルでの法整備とともに、議員個人としての政治活動を更に取り組む必要がある。今回の売却先企業は、既に町内で事業に取り組んでいる旺旺グ

ループの傘下企業であり、湯沢町や町民の皆さんに悪意を持って害を及ぼすとは考えられないので、特別委員会の否決に対して反対する。

反対討論**岸野雅人**

この契約議案は中国系ペーパーカンパニーとの1対1の契約。流動資産7,166円の会社への、約2億2千万円の売却契約は面妖なこと。

契約書上、旺旺グループも岩塚製菓も契約者ではありません。否決の場合、町の信用を負う責任の重さを痛感いただきたい。

賛成討論**水谷幸乃**

旺旺グループは湯沢町の要求に真摯に対応し、契約条件や意見書の提出を通じて信頼できる姿勢を示しています。どんな企業でも10年後を確約できませんが、この立地条件で手を挙げたのは同社1件のみです。観光地開発による地域経済の活性化や観光産業の発展を考慮し、賛成する。



議員全員協議会

※全員協議会は、議会の協議または意見調整、本会議審議に伴う協議または意見調整、執行部による事前説明及び意見聴取の場として会議が開催されます。

12月18日 第8回**地域整備部****下水道特別会計における消費税及び地方消費税の更正請求**

消費税及び地方消費税額を過大に納付していたため、時効（5年）以降について更正請求し還付が確定。

「上下水道使用量のお知らせ」票における下水道料金の過誤記載事案

システムを内税方式から外税方式に変更したが、税込額に更に消費税相当額を加算する計算となっていた。今後は、改修内容を理解して複数人確認を行う。

総務部**公共施設「湯沢町個別施設計画」の見直し**

湯沢町財政運営指針（案）を作成。これを基本に個別施設計画を策定する。

企画産業観光部**中子町有地のプロポーザル**

湯沢町大字土樽151-64
4億1,309万8千円から（鑑定価格）1億560万円（建物等解体撤去費用）8,690万円（埋設廃棄物除去費）を差し引き最低売却価格2億2,059万8千円で設定。プロポーザルに1件の申込みがあった。

次期総合戦略

町民アンケート調査実施結果。対象16～39歳の全町民1,481人、回収率26.1%

6つの基本目標ごとに評価を実施。基本目標の数値は未達成だが、着実に目標に近づいている。

第3期湯沢町人口ビジョン

国立社会保障人口問題研究所が示す、2050年の湯沢町の人口は5,406人。湯沢町の人ロビジョンでは現在6,018人、将来展望を6,139人とした。